

報道関係者 各位

2010年11月12日（金）

一人でも仲間とも遊べるオンラインRPG
『TARTAROS-タルタロス-』
最大・最強のBOSSモンスターが登場！！
大型アップデート「**UPDATE.11 深淵からの使者-反逆の翼-**」
特設ページ公開のお知らせ

この度、オンラインゲームポータル「MK-STYLE」を運営する株式会社シーアンドシーメディア（本社：東京都中央区、以下：C&Cメディア）は、Wemade Entertainment（本社：韓国、以下：Wemade）と提携し日本国内でのサービスを運営しております、一人でも仲間とも遊べるオンラインRPG『TARTAROS-タルタロス-』にて、本日11月12日（金）新BOSSの追加から、新装備&アイテムなど多数実装予定の大型アップデート「**UPDATE.11 深淵からの使者-反逆の翼-**」の特設ページを公開いたしましたことをお知らせいたします。



「UPDATE.11 深淵からの使者-反逆の翼-」特設ページはこちら
⇒ <http://ta-online.jp/news/update/ver11/>

■ 「 UPDATE.11 深淵からの使者-反逆の翼- 」

UPDATE予定：11月中旬実施予定

◆大型UPDATE内容

- ・新チャレンジモード 2種実装
- ・新武器/新装備
- ・新アバターファッション
- ・システム仕様改善/ゲームバランス調整

■最凶の化身襲来！ 新チャレンジモード公開

高難易度の新チャレンジモードの内容が今明らかに！



1. 『飛龍撃退戦』 (新チャレンジモード)
 - ・ **最大最凶の化身襲来！** 巨龍の咆哮を耐え凌ぐことができるか！？
2. 『【上級】天空の遺跡』 (新チャレンジモード)
 - ・ 邪悪な力に取り込まれた行く末は… 天使と悪魔の**2大決戦**が待ち受ける！

その他のアップデート内容につきましては随時、特設ページにて公開してまいりますので、ぜひ、ご期待ください。

10月から3ヶ月間のアップデート内容がわかる！「アップデートロードマップ」ページはこちら
⇒ <http://ta-online.jp/news/update/roadmap/2010/>

■ 「 UPDATE.11 深淵からの使者-反逆の翼- 」

■ 「飛龍撃退戦」 <新チャレンジモード>



巨龍襲来！飛龍「ピナス」を撃退せよ！

今回のアップデートにて実装される、新チャレンジ

『飛龍撃退戦』では、タルタロス史上**最大最凶**のドラゴンが登場！！

クリア褒賞では、能力値が極めて優秀な「**最上級C級装備**」や
大きく補助ステータスを上昇させる「**新アクセサリ**」の数々が
実装！

破壊の咆哮をくぐり抜け、力を合わせて巨龍を討伐しよう！

※「最上級C級装備」、「新アクセサリ」の詳細につきましては随時、**特設ページ**にて公開してまいります。

<スクリーンショット集>



「UPDATE.11 深淵からの使者-反逆の翼-」特設ページはこちら
⇒ <http://ta-online.jp/news/update/ver11/>

■ 「 UPDATE.11 深淵からの使者-反逆の翼- 」

■ 「【上級】天空の遺跡」＜新チャレンジモード＞



邪悪な力に取り込まれた天使と悪魔との2大決戦！！

巨大なドラゴンとの戦闘となる『飛龍撃退戦』の他、現在実装されている「天空の遺跡」の上級ダンジョンとなる『【上級】天空の遺跡』が追加！

クリア褒賞では、最上級C級装備の次に強力な力を持つ「**強化装備**」が手に入るぞ！

強力な天使と悪魔のタッグを退け、さまざまな強化装備を手に入れよう！

※「強化装備」の詳細につきましては随時、特設ページにて公開してまいります。

＜スクリーンショット集＞



「UPDATE.11 深淵からの使者-反逆の翼-」特設ページはこちら

⇒ <http://ta-online.jp/news/update/ver11/>

■『タルタロス』とは・・・

(公式サイト: <http://ta-online.jp>)

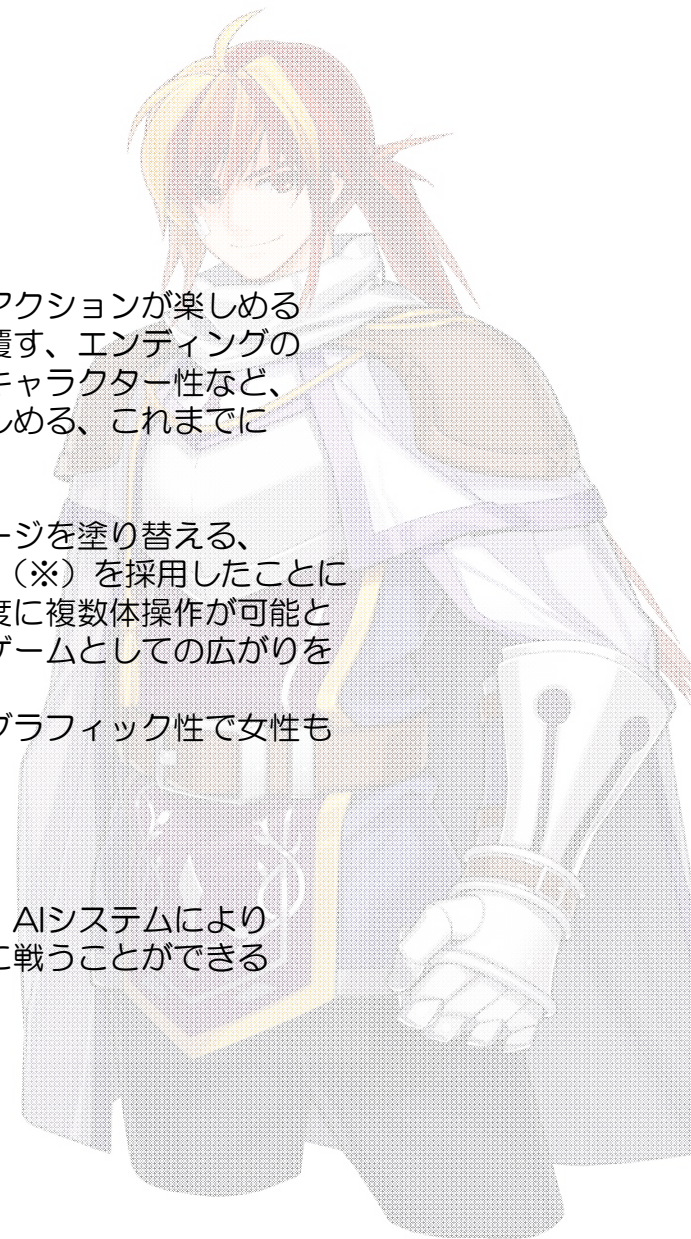
カワイイグラフィックと簡単な操作で誰でも気軽に爽快なアクションが楽しめる『タルタロス』は、これまでのオンラインゲームの概念を覆す、エンディングのあるシナリオや、ストーリーに沿って登場する個性豊かなキャラクター性など、家庭用ゲーム機のようなやり込み要素の強いゲーム性を楽しめる、これまでになかったオンラインアクションRPGです。

『タルタロス』の大きな特徴は、オンラインゲームのイメージを塗り替える、エンディングがある深い内容のシナリオと、MCCシステム(※)を採用したことによる、ストーリー進行で仲間にしていくキャラクターを一度に複数体操作が可能となることで、攻撃する、守る、援護するなどのアクションゲームとしての広がりを持った作品となっております。

また、街並みからキャラクターまで、可愛らしく愛らしいグラフィック性で女性も楽しめるところも大きな魅力です。

※MCCシステムとは：

ストーリーを進行する際に、一人でプレイするのではなく、AIシステムにより自動的に敵を認識し攻撃や援護を行なう仲間を連れて同時に戦うことができるシステムです。



◆「MK-STYLE」とは

(公式サイト: <http://game.mk-style.com/>)

シーアンドシーメディアが企画・運営を行うオンラインゲームポータル「MK-STYLE」は、約100万IDに及ぶ独自の会員を保有し、共通通貨である「MKポイント」や当社が運営するオンラインゲームコンテンツをご提供することで、会員様限定のサービスを展開致しております。

【オンラインゲームコンテンツのご紹介】

・ハイファンタジーMMORPG「パーフェクト ワールド -完美世界-」
「WebMoneyAward2007」『新規タイトル賞』『Best Games賞』2冠、
2008年度オリコンCSランキング『ゲームユーザーが選ぶ
オンラインゲームのビジュアル満足度No.1』獲得！
(公式サイト: <http://perfect-w.jp/>)

・ファンタジーMMORPG「夢世界 プラス」 **NEW**
飛行！ペット！ジョブチェンジ！なんでもできちゃう
無料ファンタジーオンラインRPG
(公式サイト: <http://yume-sekai.jp/>)

・超大型MMORPG「LEGEND of CHUSEN2 -新世界-」
いま、「LEGEND of CHUSEN 2 -新世界-」へと進化を遂げる、
超高グラフィックなスキルアクションと対人戦、天界と人間界、
2つの世界が織り成す小説を原作としたストーリーが魅力！

・三国志を舞台にした本格派MMORPG「SEKIHEKI」
壮大な三国志の世界を惜しげもなく再現した、あらゆる武器を
駆使したアクション性が魅力！！
(公式サイト: <http://sekiheki.jp/>)

・本格ミリタリーFPS「BLACKSHOT」
オンラインFPSでは日本初となるCo-op(協力プレイ)モードを
含む画期的なシステムを搭載した、本格ミリタリーガンアクション！
(公式サイト: <http://blackshot.jp/>)



■ 『Wemade Entertainment』 について

(URL : <http://www.wemade.com>)

2007年ゲーム大賞国務総理賞を受賞した『蒼天オンライン』を含め『ミルの伝説3』『Tarataros』『Gem fighter』『AVALON』『Master of Fantasy』など多様なジャンルのオンラインゲームの開発及びサービスをおこなっております。

その中でも『ミルの伝説2』は、2002年中国同時接続者35万人、2004年70万人、2005年には71万人を突破して中国オンラインゲーム市場全体の65%を占める実績をあげ、現在は世界加入者数が2億人を越える代表ゲームでございます。

ゲーム以外にもe-Sportsプロゲーム団である『WeMade FOX』の創立や コミュニティポータル『BuddyBuddy』の引受1大株主となるなど、ゲーム産業の底辺拡大と様々な事業へのインフラを構築し育成する総合エンターテインメント企業でございます。

■ 『株式会社シーアンドシーメディア』 について

(URL : <http://www.cc-media.co.jp/>)

シーアンドシーメディアではオンラインゲームのプラットフォームとして、ポータルサイト「MK-STYLE」の企画、運営を行っております。また、「MK-STYLE」を通じ、当社保有タイトルを中心にオンラインゲームパブリッシング事業を展開致しております。

【 事業内容 】

- ・ オンラインゲームのパブリッシング事業
- ・ C&M（クリック&モルタル）モデルのオンラインゲームポータルサイト「MK-STYLE」の企画、運営
- ・ その他オンラインゲーム関連事業

■ コピーライト表記

Copyright © 2010 C&C Media Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Copyright © WeMade Entertainment Co.,Ltd. All Rights Reserved

Copyright © INTIVSOFT. All Rights Reserved





【本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先】

株式会社シーアンドシーメディア
広報担当 : 中村文則

E-mail : f-nakamura@cc-media.co.jp